



妙心寺開山堂前にて



大本山妙心寺開山

無相大師650年遠諱

法燈行脚 無事円成

本年は大本山妙心寺開山無相大師650年遠諱に当たります。大本山妙心寺では一派をあげて、報恩の行とすべく様々な行事が計画されています。昨年、小納が参加した法燈行脚もこの一つで、11月13日から12月11日まで鎌倉建長寺より京都妙心寺までの500キロの道のりを6人の僧侶が踏破しました。道中、たくさんの方々のお世話を頂戴し、妙心寺にて管長親下始め500名程の法縁深き方々に迎えて頂き、微笑塔へとお参りしたことは生涯の思い出となることかと存じます。十二月の成道会カードでご案内の通り、道中の様子はホームページ中のブログで紹介致しておりますが、ご覧になれなかった方の為に、一部を本紙にてご紹介申し上げます。

無相大師650年遠諱に関しては、当山では来る10月5日に厳修される遠諱法要にお参りする予定です。それぞれにご予定はあろうかと存じますが、開山様の遠諱は50年に一度のものです。私達の短い人生の中で、この大法会に巡り合うと

いうことは、誠に不思議な縁であるというよりほか御座いません。別紙の申し込み要項をご覧頂き、ふるってご参加ください。

◎法燈行脚 鎌倉建長寺より京都妙心寺までの道のり

行脚中にはブログ（公開の日記のようなもの）を通じてたくさんの方の励ましを頂きました。有難うございました。

11月11日 午後11時12分（出発前夜）

ついに来た！この日が来た！明日から法燈行脚出発！と言っても、鎌倉建長寺様を出立するのは、明後日だけでも。自坊を離れるのは、いよいよ明日！早速葬儀が入ってしまい、檀家さんに迷惑をお掛けすることになってしまった。本当に申し訳ないと思うが、五十年に一度の開山様の行事であるので、ご寛恕願いたい。



当宿寺院の方々に寄せ書きして頂いた開山様の絵伝

11月12日

午後12時8分（新幹線内にて）



いよいよ出立！
般若心経、消災
呪で本尊様、当
山開山和尚、檀
家の先祖各位に
回向。責任役員

の菅原さんが見送りに来てくださった。多謝。妻の運転で仙台駅へ。大きなリュックを背負い、木綿衣を着た私に誰もが目を背ける。微妙な気分…。駅に着くと如来寺和尚と母上が見送りに！多謝！これまで長い準備期間をかけてきた行事だけに、寺を離れる際には、万感の思いが…。留守を預かる寺庭、稲富師、笹原師には辛労をかけるが、精進して頂きたい。

午後8時59分（建長寺様にて）

今晩は鎌倉建長寺様に投宿させて頂いてあります。投宿のお世話して頂いた上に薬石もご馳走になりました。ただただ感謝であります！さて今日の日中の鎌倉は曇りでしたが、無相大師が京都へ出立された日は、如何なる天気だったのでしょうか？無相大師が大燈国師の噂に啓発を受けた大覚禅師の五十年遠諱が正当日だったならば7月24日、今とは暦が違いますが、暑い時期の旅立ち

だったに違いありません。

11月13日

午前9時25分（休息場所にて）



鎌倉建長寺様を出立！
管長様、総長様始め
建長寺派のお歴々、
さらには妙心寺派総
長様、東京教区の方々
にお見送りを頂きま
した。誠にありがと
うございます。こん
なに写真に囲まれて…。
舞浜の世界一有名なネズミみたい。

11月14日 午前9時19分（休息場所にて）

今日は平塚少林寺様から、小田原永久寺様へ。少林寺様は大学の同級生。彼は大徳寺山内の学徒で、私達の世代では珍しい気合の入った学生でした。僧堂歴の長い彼の寺らしく、少林寺様はきれいな整えられた、



少林寺様にて

作務の行き届いた寺院であります。子供を可愛がる彼の姿を見ると、もちろん良い意味で、互いに年月を積み重ねていることを実感します。少林寺様、誠にありがとうございました。

11月14日

午後12時9分（二宮役場喫煙所）

二宮駅裏、吾妻山公園で休憩昼食の筈でしたが、本当に山だったので、役場の一角で休憩。普通ならこういった場所で食事をするのは、どこかと思うが、皆平気な顔で食べています。おにぎりは平塚少林寺様から頂戴致しました。ご馳走さまです。今、二宮町役場の職員さんがいらつしゃいました。不審に思われたのかと思いましたが、親切に声を掛けて頂きました。小田原まで10キロだ！



永久寺様にて

11月15日 午前10時

只今、根府川付近。本日も5時半起床。6時朝課。たくさん朝食を頂き、8時出立。山の中の道を行く予定でしたが、海沿いの道が、人も通れるということで変更。距離が短縮出来そうです。しかし歩道が無く、バスが通ると恐怖！画像は永久寺様兼務の桃林和尚、寺庭様、永久寺役員様。旅も3日ともなると疲れが出てくるものです。今、真鶴駅のベンチでコンビニ弁当を食べています。ずっと歩いているのに、食欲も無くなっています。あつ！一人だけ元気な人が！行脚でスバゲティ食べてるしい！今日はいいペースです。ただ足のめが深刻な人も…。



真鶴駅前にて

午後10時12分

私は3日で3キロ減りました。このペースだと、京都に着く頃には、40キロ代か？申し遅れましたが、本日は計画通り4時前に熱海医王寺様に到着。静岡東教区の方々の歓迎を受けました。疲労回復の為にungalのんだけれども…。足のマメにはきかないだろうなあ。

11月17日 午前9時39分

沼津です。教区の花園会長宅で休憩中です。大聖寺和尚と新命和尚です。叔父と従兄弟です。



大聖寺様住職と副住職

11月18日

昨晚からお世話を頂いておりました天沢寺様を出立です。檀家様が見送りに来てくださっています。今日は少し肌寒い朝です。



沼津市内にて托鉢

11月19日

今日も快晴です！これから清見寺様で法要が執り行われます。午後からは休息！明日からの為に身体のケアをすると致しましょう。



清見寺様にて

11月20日

清水です。清水銀座というところを托鉢しました。総勢20以上の僧侶の托鉢姿は圧巻です。昨日の休息で体調はすこぶる良く、健康センターでの針治療が効いたのか、膝の調子もバッチリです！清水東教区のご厚情に感謝です。今晩は静岡駅前の宝泰寺様のお世話で油山温泉に宿泊です。今日は慈雲寺様より一路宝泰寺様へ。予定より少し早い、4時15分に宝泰寺様に到着。到着経の後、茶礼をし、旧知の宝泰寺青年部の方々と歓談しました。宝泰寺青年部の皆さんと東園寺青年部は数年前から交流があり、私が来山すること知り、飲ませて漬すつもりだったようですが…。住職さんが温泉にエスケープさせてくださったようです。本日の歩行距離、18・5キロ。最高に調子のいい1日でした。



寶泰寺様にて

11月21日

臨済寺様です。今日は8時に宝泰寺様を出立。35分程で、臨済寺様に到着。10時から慶讃法要。齋座を頂戴致しました。



臨済寺様にて

ところで、懐かしい方にお会いしました。

安倍川を渡ってすぐのところにある心光院様のご住職です。どの位懐かしいかという、実に30年ぶりです。私が小学生の頃、妙心寺では全国の小学生を対象としたソフトボール大会が開催されていました。東園寺からもチームを出していたのですが、その時に一回戦で対戦し、完膚無きまでに下されたチームが、心光院様のチームだったのだそうです。和尚ご健勝で何よりです。



心光院様にて

11月22日

昨晩の宿をお世話になった長楽寺様の檀家さんからおしるこのご供養を頂戴いたしました。たくさんの子供達が集まっています。静岡は布教活動が行き届いているなと感心していましたら、ボーリング場の送迎バス



おしるこの接待を頂戴しました

がやってきて半分以上子供たちはバスに乗って行ってしまった。現在は平田寺様で安住しています。平田寺の開栖和尚は94歳！元宗務総長さんです。



平田寺様にて

当然、東園寺の先住とも旧知の間柄であり、先住や昭和の傑僧方のお話を伺い、和やかな夜を過ごしました。最近宮城福島でも先住の事が話題にされることも少なくなりましたので、本当に懐かしい気がしました。自分がこうやって妙心寺の遠諱事業に関わらせて頂いているのも、いわば先住のおかげさま。せめて京都まで到達して亡き師に良い報告がしたいものです。今回の行脚に



貞永寺様にて

は先住が本山に本部長として赴任していた時代に、本山の宿舎に安置していた「東園寺歴代祖師」「東園寺檀信徒各位」という二体の位牌を自分自身のお守りとして持参しています。先住は宿舎の棚にこの位牌を安置し、京都からも東園寺の祖師に報恩の香を焚き、檀家の先祖の為に回向をしています。豪放磊落な性格だけが目立つ先住和尚でしたが、結構真面目な人でした。息子が言うのもなんですが。今回は6名の僧侶が同室で寝食を共にする場合が多いので、お経を読んだりはお来ませんが、一度は位牌を見つめ、東園寺と檀家の無事をお祈りさせて頂いています。歩行距離を計算してくれている諏訪の温泉寺さんによると、建長寺からここまでの歩行距離は188キロだそうです。

11月23日

貞永寺様に宿泊。今日も20キロ以上歩いた。新しいマメが出来た。明日は午後から雨らしい…。しかし…！負けるな！俺！歩くんだー俺！いけー俺！てなわけで、おやすみ…。(この日は随分参っていたような感じですね！)



11月24日

今日のお昼はサークルK！駐車場でござを敷いて！行脚でなければ、こうはいかない！今日も歩いたなあ。22〜24キロはあったかなあ。歩いたなあ。明日は久しぶりの休日。今日は磐田の見性寺さままで投宿。明日もこの見性寺さままでお世話になります。それにしても、静岡西教区の熟年パワーはすごい！全区間、支所長さんが歩いていきます。それから1日目は所長さんも…距離だけ見ると、この旅も半分近くまで進んだのかな…。

11月25日

今日は朝8時に磐田の見性寺さま出立。天龍川の河川敷まで、見性寺さま始め部内寺院の方に同行頂いて、今度は2部の皆さん

に先導をして頂きます。現在は浜松市の龍梅寺さまで昼食&休憩。龍梅寺住職には以前、東園寺で法話をしていたことがありましたので、旧知の間。



見性寺様に

11月26日



龍雲寺様に

今晚の投宿は、浜松の龍雲寺さま。なんとマッサージ師さん

んを呼んで頂きました。マッサージ師さんといっても、浜松大学のスポーツトレーナーの方々ですので、これからの身体のケアについても、いろいろアドバイスを頂きました。画像はリラックスする某雲水。

11月27日

行脚に出て花園大学時代の先輩方や後輩達に再会しています。画像は二年先輩の泉さん。二年先輩ですと、寮では交流は無いのですが、何故だか泉さんは有名でした。何

故だかは…。言えませんが。しかし懐かしい顔との再会は元気をもらいますね。



11月28日

新居宿を出立です！昨晚の宿は新大村というところ。宿の前が船着き場で懐かしい昔の塩釜の香りがします。この臭い(香り)じゃなくて臭いだね！のころの塩釜は活気あつたなあ…。そう思うと臭いも香りになるね！今日は潮見坂を登ります。雨の予報がすごいお天気！昨日は衣を洗濯したので気分爽快！潮見坂を越え白須賀宿に！潮見坂は急だったけど短い坂だったので！イージーでした。私達鎌倉本隊にとつては、坂が応えた方もいたよう。ここは、往時は富士山の見納めとなった場所。



潮見坂を登って!!

11月29日

ついに愛知県であります。今日は豊橋名物「なめし田楽」です。毎日ご馳走！てなわけ、痩せなくなりました。今晚の宿泊は豊橋市寿泉寺さま。先住さんと縁の深い方であります。立派な三重塔が建立されてい



寿泉寺様にて

11月30日

18日目の朝です。今日もお天気です。今日は放射冷却現象というのでしょうか、肌寒く感じます。歩くのには丁度良いと思います。残りの旅も二週間をきりました。まだそんなにあんの？という感じがすが…。旅に出ると妻や家族の有り難みが身にしみます。それから、東園寺の職員各位にも感謝です。今日も朝から坐禅会をしてもらっている筈です。

午前9時8分 午後10時40分

今日は一人部屋。やっぱりリラックス出来ます。いつも自分と相部屋になる某雲水はもっとリラックスしているに違いない。電話してみようかな！やめとこう。彼だつて心身ともに疲れているに違いない。旅も18



御油にて

日目ともなると、非日常生活が日常となつていくわけだから、様々な意味で持ち前の我というものが、心の外に出て来るものだ。明日からは愛知西教区。また新たな出会いがあるに違いない。無量寺様の「すき」は片手で結ぶことが出来ると願ひ事が叶うらしい。鎌田さんチャレンジするも途中ですきを



12月2日

おはようございます。12月2日の朝ですね。この行脚も残すところ10日となりました。やっとゴールが見えて来たという感じがします。と言っても、これからこの行脚の最後の難所である鈴鹿を越えますから、まだ安心は出来ません。幼稚園のお遊戯会が、もうすぐです。忙しい時期に留守をしまして、申し訳ないことです。出立前に、出来る限りの準備はして来たつもりですが、園児の皆さんに毎週仏教のお話をしている、この時期は成道前ということで、毎回お釈迦様



愛知東教区の方々

のことを話しているのですが…。園長になつて15年。毎年続けて来たことが途切れるのは残念です。それでも、帰ったら子供達にこの旅で得た経験を少しでも伝えられたら良いなと、今は思っています。お遊戯会というのは、お遊戯会の当日の出来不出来よりも、お遊戯会に向けて努力を積み重ねて行くことが大切なのだと思います。子供達には、積み重ねられた努力に基づく喜びというものを、このお遊戯会を通じて学んでもらいたいものです。

午後12時46分

中日新聞を表敬訪問しました。インタビューも受けましたが、私が記事を見ることは無いでしょう。確かな静岡の原でも、毎日新聞のインタビューを受けまし



中日新聞前にて

だが、記事は確認していません。というか、原でインタビュを受けたことも、今思い出しました。静岡東教区を歩いていた頃は、無我夢中だったからね。すっかり忘れていました。昼食は中日新聞近くの林貞寺様にて頂戴しました。林貞寺様では一週間前に亡くなられた、奥様の供養をさせて頂きました。

12月3日 午前6時8分

おはようございます。ついに、この行脚もあと9日となりました。最近、早く目が覚めます。早く就寝しているせいもあるでしょうが、早速一日の行動を始めたいという感じです。と言っても、辺りまだ真っ暗！仲間は夢の中です。さあ！本日午前には法燈行脚のバトンには三重教区に引き継がれます。鈴鹿峠目指し、今日もカンパルぞー！

午後9時29分



妙心寺公式ブログが不調です。文章を作ったので、こちらに載せときます。画像は七里の渡。本日も快晴！毎日この言葉でブログを始めてありますが、本当に有り難いことに、天候にはすこぶる恵まれています。今日は午前8

時半過ぎに宿泊地を出立。昨日の終了ポイントである弥富から行脚のスタートです。昨日、今日の分を余分に歩いていたおかげで、予定よりも早く、三重教区との引き継ぎ場所である尾張大橋西詰に到着。3日間お世話を頂いた、愛知西教区の方々とは別れを告げます。所長様始め教区の方々、誠にありがとうございました。さて各教区役員方により引き継ぎが行われると、早速行脚の再スタート！長い尾張大橋を越え、さらに伊勢大橋を越えて、七里の渡を遙かに眺めながら、長寿院様へ向かいます。長寿院様ではお昼を頂戴し、休息をとらせて頂きました。長寿院様誠にありがとうございました。昼食の後は、旧東海道を通って、本日の行脚終了地点の斎奉閣様へ。到着時間は予定よりかなり早い4時10分過ぎでした。本日は行脚終了後、正覚寺の檀信徒、魚重前田様の息子様のご供養をさせて頂き、前田様のお店で夕食を頂戴致しました。

12月4日

いま采女食堂で昼食中。杖衝坂は三重県の語源となった場所。しかし、さほどの坂ではありませんでした。



杖衝坂

12月5日 午後2時21分

まだ雨が降り止みません。只今、三重教区の無相大師慶讃法要中。関の美しい街並みの中、托鉢の筈でしたが、本行脚初の本格的な雨となつて、色々と綿密な計画をされていた教区の方は、お気の毒でした。それでも風雨の中、懸命に歩く雲水も映像的には、悪くは無いでしょう！個人的には、雨は雲水の頃から嫌いじゃ無いんです。何故かな？湿気が好きなのかな？



関宿地藏院様にて



午後4時32分

鈴鹿馬子唄会館にて本日の予定終了。雲中の鈴鹿峠！不気味です。

12月6日 午前9時16分

昨日とは一転！お天気です。これから鈴鹿峠を越えます。やはり山ですから、少し肌寒い感じがします。





圓通寺様にて

午前10時53分
意外に楽に鈴鹿峠を踏破！ペース速すぎて、
只今時間調整。
午後9時24分
鈴鹿峠を越えて滋賀県の掲示を見た時は感
無量だった。計画当初は誰も京都に着けな
かったらどうする？等という声もあったが、

6名（自分
も含め）の猛
者によって無
謀ともいえる
遠征事業が円
成しようとし
ている。明後
日には岐阜コ
ースの方々と
合流！12月
11日午前12

午前10時20分
元宮城県知事高橋新太郎さんの書。鈴鹿峠
の途中。県外で宮城県という文字を見ると
嬉しいものです。



鈴鹿峠

時30分妙心寺到着となる。ゴール目前の今
の心境は、「早く寺に帰りたい！」これは
妙心寺公式ブログには書けない本音です。
妙心寺公式ブログも私が書いていますから
是非ご覧ください。1日の流れやお世話に
なってお寺の事等は公式ブログの方が詳し
いです。（現在妙心寺派公式ブログは閉鎖さ
れています。）



12月7日
午後1時15分
大池寺様です。
昼食を頂戴致し
ました。蓬萊庭
園で有名ですが、
仏殿の丈六のお
釈迦様も素晴ら
しいです。

午後8時52分

画像は三雲の妙感寺さんです。妙感寺さん
は、微妙大師のお墓を守っているお寺で、
住職さんは私の祖父の従兄弟の息子息です。
参加者全員で、お経を読み、鎌倉からこの
地まで到達出来たことを報告しました。明
日は妙感寺和尚も一緒に行脚して下さるそ
うです。明日は岐阜から中山道を歩いて来
たグループと合流です。明後日からは本山
主体となるので、責任者として、歩を進め
るのは、明日で最後！少しホッとしています
。話は変わりますが、なんだかんだ言っ



妙感寺様にて



大池寺様

て、岡君が居て楽しいかったなあ！彼の存在は、場を和ませます。因みに妙心寺到着は11日午前10時半の予定です。教学部長さんが人をたくさん集めているみたい。

12月8日

午後5時24分

草津のホテルにいます。今日は肅々と歩いただけであります。一昨日、昨日と我々の歩行速度が速すぎだということで、ゆつくりと脚を進めます。近江路の牛歩！略して近江牛！な訳ないか……。つてなことで、今晚から伊深隊と合流。鎌倉隊だけで歩くのも今日が最後となりました。



地福寺様にて

午後11時6分

明日は、ついに京都入り！長かった旅も、もう少して終了です。鎌倉建長寺さんを11月13日に立派以来、東京教区、静岡東教区、静岡西教区、愛知東教区、愛知西教区、三重教区、滋賀北陸教区と、7教区の手を経て進んで来た法燈行脚鎌倉コースも、8つ目の教区である京阪教区に明日引き継がれます。実は滋賀に入ってから、寝つきが悪くてねー！1ヶ月間の出来事がいろいろ思い出されて、眠れません。あと3日！もう二度と出来ない体験ですから、一歩一歩大切に歩きたいと思います。

12月10日

午前6時21分

おはようございます。今、京都の法輪寺様です。これから朝のお勤めです。法輪寺様は達磨寺とも呼ばれています。昨日は山科まで歩き、地下鉄とバスを乗り継いで京都市内の法輪寺様へ、今日は逆コースで山科まで戻り、大徳寺様に入ります。山科付近は宿泊できる場所が無い為の苦肉の策です。

午前9時48分

明日は二キロ位しか歩かないので、本格的に歩くのは今日が最後です。今御陵の駅。これから草木法衣店目指し出立です。今日は私も草鞋です。地下足袋は昨日の雨でびしょびしょでした。



法輪寺様にて

午後5時59分（法輪寺様にて）

大徳寺まで来た！鎌倉精鋭部隊は、今日も元氣そのもの！大徳寺様に入った時は、何とも言えない心持でした。遠諱代表委員会で自分が素案を作成してから、もう五年位になるのかな？実際の運営計画は、遠諱局や各教区により実行されたわけだけれど、今日、行脚の主要日程を終えると、やはり感無量であります。開山さんはこの行脚をどうご覧頂いたのかな？我々の修行は、その意に叶うものだったのだろうか？自問自答することは沢山ありますが！とりあえず、皆さんありがとうございました。

12月11日 午前9時5分

いよいよ、これから本山に入ります。法輪寺様にて甘酒の出立茶礼！ってアルコール分が残っているような？大丈夫かな？下戸だからね。なんか少し酔っぱらってきたような！ウィー！

12月12日



本日の午前中に東園寺に戻りました。檀信徒各位におかれましては長期に亘って、寺を留守にして申し訳ございませんでした。小納が法燈行脚という修行を完遂出来たのも、まずは檀信徒の方々のご理解があつての事と感謝致しております。昨日は午前10時30分に大本山妙心寺に到着。開山堂にお参りし、開山無相大師に香を手向け、新建書院に移動して管長様よりお言葉と行脚完遂の賞状と記念品を賜りました。記念品の小掛絡の裏には、管長様の真筆で「関」と書いて頂いてありました。この関という文



字は無相大師が大燈国師の下で参禅した際の禅の問答に因んだもの

です。本当に有難いことです。また行脚僧の出迎えに本当に沢山の方にお出まし頂きました。管長様始め総長様、大学の学長老師、各部長様などお歴々の顔を見た時は感激でつい涙腺が弛みました。というより、涙腺が故障状態に陥ってしまいました。今生では二度と体験することのない感動と晴れがましさとともに、醜態をお見せしてしまっている気恥ずかしさが一つとなった不思議な感覚で、「ゆっくり歩くように！」と指示を頂いていたにも関わらず多少早足になってしまったようです。参道では雲雲本庵の老師が正面に居られました。早くからこの計画を私が申し上げていた老師です。微笑をもってお迎え頂きました。その直ぐ脇には金牛さんが！金牛さんとはがっちり握手！「やりおったな！」の一言！自分は声になりません。開山堂では清水の梅蔭寺さんがお待ちでした。梅蔭寺さんは先住精道和尚の盟友であります。先住の様々な思いをご存じの方で、小納も梅蔭寺さんの顔を拝した時には万感の胸に迫るものがありました。この予想外の大歓迎は教学部長栗原師と常任布教師の上沼雅龍師のご尽力に負つものだとです。両師には「やられた！」という感じです！それから自分にとってのもう一つのサプライズは妻と娘が本山で出迎えてくれたことです。随分前から計画を



練っていたそうですが、やはり黙って来るのは気が引けたようで、前日にメールをくれていたので大丈夫でしたが、もし突然南門に彼女達が待っていたら、昨日醜態をお見せした以上の号泣となつたかも知れません。自分自身今回の行脚は自分自身が納得できる「行」とすることが出来たと自負しているのも、その姿を娘に見てもらえた事は、とても幸福なことだと思っています。今は寺の自室でこのブログを書いていきます。やつぱり寺はいいな！家族はいいな！最後になりましたが、行脚をともしした五人を始め、行脚に関わったすべての方々、当山の檀家さん、役員の皆さんに心より感謝申し上げます。また小納がこの行脚を円成出来たのは丈夫に生んでくれた母、寺を守ってくれた寺庭や、稲富師を始とする職員各位、そしていつも元気をくれる娘のおかげだと思っています。本当にありがとう！

成也拝

墓地エレベーター設置事業の 現況と今後の予定について

これまでの経緯

・平成二十年五月一日午前十一時三十分
大回向における檀信徒会議において、平成二十年三月一日の責任役員、総代、世話人合同会議により、エレベーター設置事業の提案された旨の報告がなされた。同会においては反対意見も無く、事業推進が承認される。

・平成二十年夏

同議決に伴い（株）今野設計事務所に具体的な設計等を依頼する。これにより、設計に必要な測量が不動堂上部の墓地周辺で行われる。

・平成二十一年二月十七日

今野設計事務所より、添付図面が提出される。

・平成二十二年三月二日

開山忌に先立ち開催された責任役員、総代・世話人・合同会議において、エレベーター建築の進捗と建築費用が100,000,000円程掛かる事が住職より説明され、左記の通りの意見

を得た。

・現今の少子高齢化社会においてエレベーターは是非必要。計画を推進した方が良い。
・エレベーターは不要。参道整備や手すりの増設をすべき。

・自分の墓地は月見霊園にあるが、親戚などのお参りで、山頂まで登ることが多く、エレベーターがあれば便利だと思う。
・園児の安全を確保する為、幼稚園との仕切りを充分考慮すべき。

一部に建築に反対の意見があつたものの、役員の意見は概ね建築に賛成で、昨年の檀信徒総会で賛同を得ていることもあり、事業を進める事となった。住職より近年の経済事情と、エレベーター設置場所と各墓所との距離の遠近による不公平感を考慮し、募財は強制力を持たない篤志者奉納の形式をとることが提案された。

◎計画の要点

・エレベーターの必要性

当山の墓地は、眺望の良さと日本人古来の陵墓は山岳に葬る（御霊は高き場所を好む）という信仰に基づき造営さ

れました。しかし、社会の変革や人心の変化に伴い、現在は残念ながら、市内でも最も不便な墓地と評されるに及んでいます。昨今の少子高齢化や将来的な人口の減少を考慮すると、今の時代に何かしら利便性向上の対策を講ずるべきであり、エレベーターは安全性や建築以後の管理において、最善のものであると思われます。

・建築用地

検討の結果、現在の別院不動堂の場所が、計画を進める上で最も好ましいという結論に達しました。

◎今後の予定

・建設準備委員会（責任役員中心）開催（五月中旬）
・建築委員会の立ち上げ（六月十九日）
・特別会計立ち上げ・設計・概算予算の策定・募財方法の確定・業者選定・募財開始（平成二十一年秋）
・着工（平成二十二年四月）

※今後アンケート等で檀信徒各位の意見を伺いたいと存じます。

幼稚園だより

塩釜中央幼稚園☆塩釜第二中央幼稚園



運動会



不動堂子供祭り



イモ掘り遠足



お遊戯会



イモ掘り遠足



お茶のお稽古

たのしいおもいで
いっぱい



シャボン玉あそび



運動会



もちつき



お店屋さんごっこ



お店屋さんごっこ



お遊戯会



サッカー教室

行事報告

◎東京妙心寺展

去る二月六日より、檀信徒有志25名が一泊二日の日程にて、東京国立博物館で開催された妙心寺展を見学して参りました。妙心寺展では普段は妙心寺に参拝しても目にする事が出来ない国宝関山号や花園法皇の尊像を間近に拝し法縁を深めました。

◎悟りの夕べ

十二月日午後時より、寺役員、法話会会員、ご詠歌会員の皆さんを集め、お釈迦様のお悟りをお祝い



東海寺様にて

◎除夜法要

する成道会が厳修されました。当日は東園寺所蔵墨蹟展も併せて開催されました。

◎涅槃会の夕べ

恒例の除夜法要が二月三十一日午後一時三〇分より厳修されました。青年部が年越しソバ、おでん、甘酒の奉仕をしました。おでんはかまぼこの水野様のご供養でした。誠に有難うございました。

去る二月十五日、東園寺本堂において涅槃会チャリティコンサートが開催されました。小池曲江作の涅槃図を前に、法要と法話が営まれ、テリー橋本さんによるジャズコンサートが行われると、普段とは一風変わった雰囲気の中での楽しいコンサートに参加者は和やかな一時を過ごして頂いたようです。尚、当日頂戴致しました募金は、十五万六千三百七十七円となりました。この浄財は全額国際仏教興隆協会を通じ、インド日本寺の無料治療院と幼稚園に寄付させて頂きました。

お知らせ

花祭りの夕べのご案内

5月16日(土)

花祭りの夕べは諸般の事情により5月16日(土)午後5時となります。恒例の花祭りの夕べも、今年で30周年を迎える事となりました。そこで今回は花祭りの夕べ30周年記念大会として、京都千本系んま堂狂言保存会の皆さんによる大本山妙心寺開山無相大師の逸話を題材とした「伊深の里のえげん坊」を上演致します。会員券はお彼岸中より寺務所にて頒布致します。お問い合わせの上是非ご参加下さい。参加会費5,000円。詳細は寺務所まで。

東園寺ホームページ
<http://www.toenji.com>

毎月10日前後に更新しています。大本山妙心寺開山無相大師絵本や東園寺中興開山曹源祖水禪師の行状記が読める他、所蔵墨蹟の紹介(寺庫紹介)、住職の法話のページなど気兼ねな内容です是非ご覧ください。

宗教法人 東園寺 〒985-0026 塩釜市旭町4-1
学校法人 東園寺学園 〒985-0012 塩釜市芦畔町13-51
代表役員 千坂成也 理事長 千坂秀也 花園会・会長 阿部久壽

022(362)0777 寺務所
022(362)8651 中央幼稚園
022(365)5616 第二中央幼稚園
022(364)4444 FAX